

**FABACE**

業界初

新開発ボールスパッタ方式が  
バリ取りの常識を変えました。

最も美しくてクリーンなバリ取りのために。

**MF DB-610**

鉄板用自動平面バリ平滑機



# 業界先駆の画期的なバリ取り機、さらに洗練を加えてNEWタイプ新登場。

新発想ボールスパッタ方式が、従来のバリ取りの常識を一掃。ワークを傷つけずにあらゆる剪断面のバリを均一に除去します。

超硬ボール、ウレタンローラーを標準採用 **NEW**

わずかな2次バリも逃さずドレッシング **NEW**

省スペース、低ランニングコスト

粉塵のないクリーンな作業環境を実現

静音ハウジング仕様をラインアップ **NEW** **OP**

## 特長

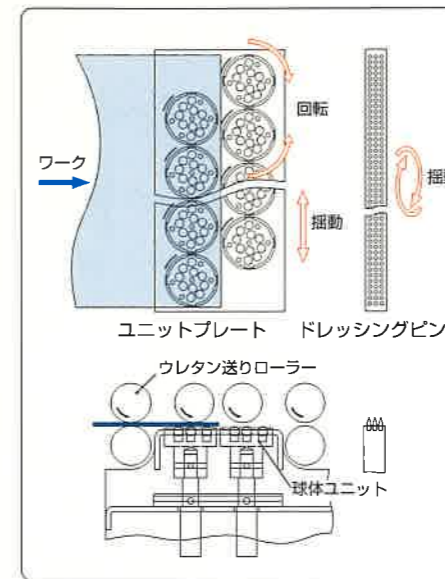
- 研削加工でないため、粉塵が全く発生しません。
- 砥石などの消耗品を使わないため、ランニングコストは極小。超硬ボールの採用による長寿命化も達成。
- 打ち抜き穴の形状や数に関係なく、1.8m/分の高速バリ取り。
- ワークへは球面が接触するだけ。スクラッチしませんから、表面処理鋼板でも被膜に殆ど影響を与えません。
- 最終工程のドレッシングピン (PAT.) が、わずかな2次バリも見逃しません。
- 板厚調整も簡単。また多少ソリのあるワークでも全く問題ありません。
- 簡単な操作で初心者でも安心。リミットスイッチによる巻き込み防止機構など、安全性も十分です。

## 原理と機構 (PAT. No.2990069号)

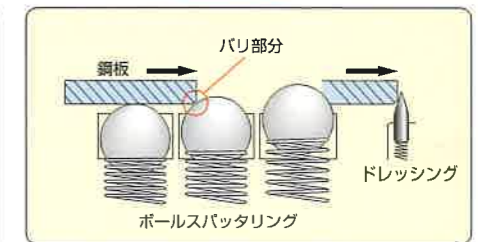
被膜取らずに  
バリを取る。  
(2次バリなし)

■ 送りローラーでローディングされたワークは、回転・揺動する球体ユニットの鋼球に、絶え間なく接触します。鋼球は、バネでテンションを与えられているため、ワークのバリのあるエッジ部分に接触し、バリを塑性変形させることで、なめらかな剪断面を作ります。(PAT.)

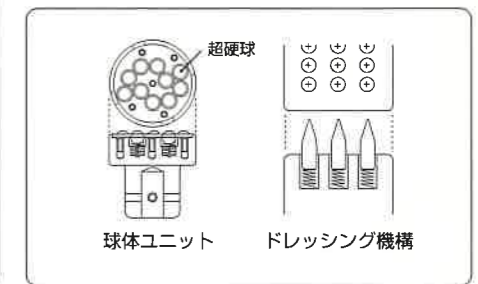
■ 新機構の揺動ドレッシングピン (PAT.) が、わずかに残った2次バリも完全に除去し、一層なめらかで美しい剪断面に仕上げます。また、ウレタン送りローラーがスリップ傷を防止すると同時に、上向きダボやバーリングを施した板材にも対応します。



動作機構

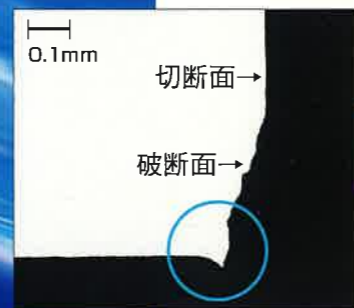


バリ取り原理



詳細図

■ 表面を傷つけずに、剪断面すべてのバリを取り除きます。



● MFDB-610の機構部



## BALL ACTION SPATTERING METHOD

■ 200個の超硬球が、どんなバリでも確実に処理。高速・高性能、クリーン、そして低ランニングコスト。バリ取り加工機の永年のテーマを、全く新しい機構的アプローチで、丸ごとクリアしています。

# MFDB-610

鉄板用自動平面バリ平滑機



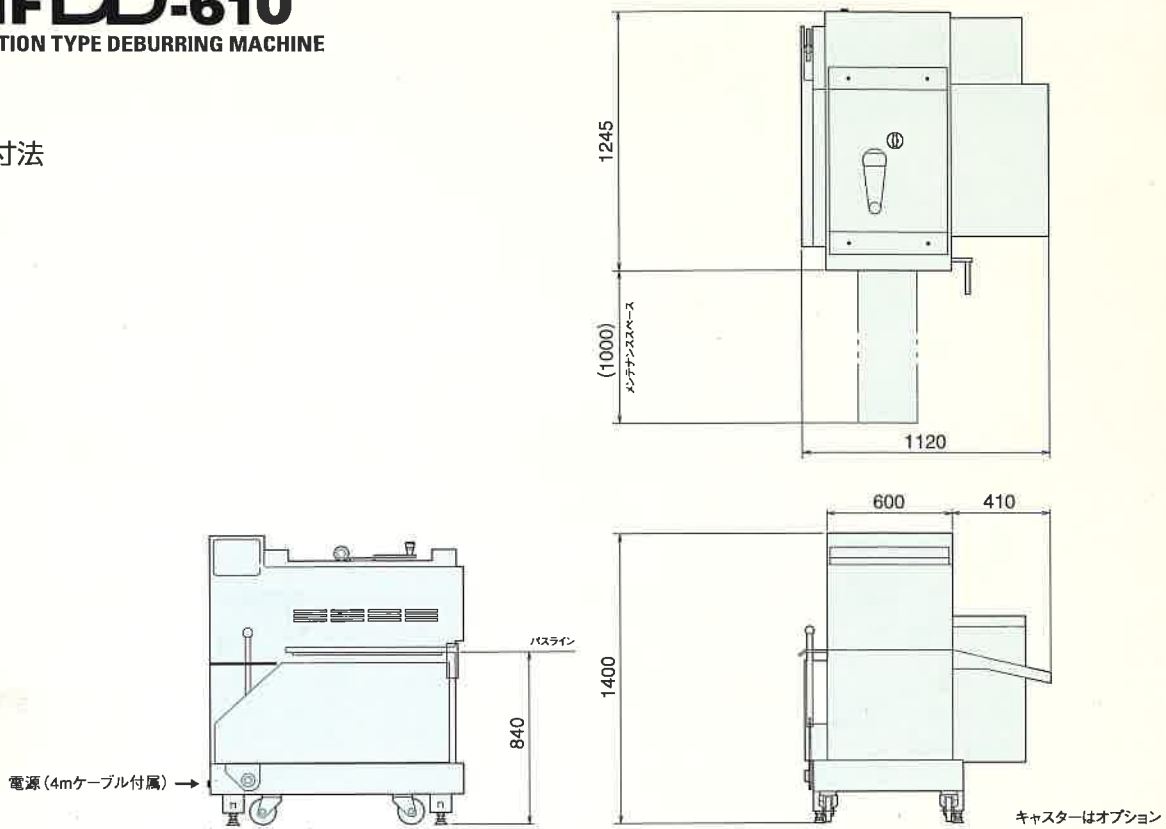
PAT. No.2990069

FABACE

# MFDB-610

## BALL ACTION TYPE DEBURRING MACHINE

### 外形寸法



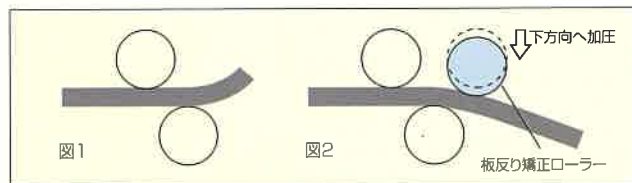
### 主な仕様

ワークサイズ(mm)	板厚	0.5t~3.2t程度(送りローラストローク6.0mm)
	板幅	最大610(1220トンボ 4'×8'対応)
	最小	150×150
ワーク送り速度		0~1.8m/min 0.7kW
主軸回転		0~2000rpm/min 1.5kW
機械サイズ(mm)		(W)1245×(D)1120×(H)1400(バスライン 840)
機械重量(kg)		950

### オプション

#### ●板反り矯正仕様 **NEW**

材質、板厚等の加工条件によっては、バリの反対側に塑性変形による反りが発生することがあります(図1)。これを矯正するため、加圧式板反り防止ローラーを設けた3本ローラー(図2)を採用。進行方向の反りを矯正します。多段ステップ方式によりワークや加工条件に応じて微調整が可能です。



#### ●薄板用中間ローラー **NEW**



0.8mm以下の薄板加工の場合、材質によっては浮きや波打ちを起こすことがあります。これを防止するのが中間ローラーです。薄いワークもしっかりとホールドして加工中の平面を維持。均一で完全な加工を行うことができます。

#### ●レーザードロス対応 ●下向きバーリング対応

お客様のシブ環境によって適合できない場合がありますので、詳しくはご相談ください。

#### ●静音ハウジング **NEW**

徹底した防音仕様により運転音を最大でも約75dBに抑制。ワークの投入排出もベルトコンベアーなので作業性が向上します。(有効最大加工ワーク 600×600mm)

\* 製品の仕様・外観は改良のため予告なく変更することがあります。

株式会社 **ファブエース**

本社 / 〒224-0007 神奈川県横浜市都筑区荏田南4-1-23  
TEL.045-942-5570 FAX.045-942-6548  
URL. <http://www.fabace.co.jp>